

## あなたと私の公園、 みんなで守る愛のエチケット

- 草花や木々、記念物や施設を大切に保護しましょう。
- 公園の施設はきれいに使いましょう。
- 飲食物の持ち込みおよび炊事はご遠慮ください。
- 公園内の迷惑行為(騒音・飲酒・喫煙など)はお控えください。
- 皆様の安全のため自転車やキックボードなどのご利用はご遠慮ください。
- ペットはリードでしっかりと、  
ペットの排泄物は飼い主の方が責任をもって始末してください。

### キヨンイ(京義)線森の道のご案内

公園の所在地 ソウル特別市マポ(麻浦)区ヨンナムドン(延南洞)  
ヨンサン(龍山)区文化体育センター

ご利用可能時間 常時開放

お問い合わせ キヨンイ(京義)線森の道公園管理事務所 02-719-8830

交通アクセス \*地下鉄

ヨンナムドン(延南洞)区間 | カジュワ駅(キヨンイ(京義)線)、  
ホンディック駅(2号線、キヨンイ(京義)線、空港鉄道)

ワウ(臥牛)橋区間 | ホンディック駅(2号線、キヨンイ(京義)線、  
空港鉄道)、ソガンテ駅(キヨンイ(京義)線)

シンスドン(新水洞)、テフンドン(大興洞)、ヨムニドン  
(塩里洞)区間 | コンドク駅(6号線)、テフン駅(6号線)

セチャン峰-ウォンヒヨロ(元暁路)区間 | ヒョチャンゴンウォン  
アプ駅(6号線)

\*バス

各公園に入口まで徒歩5分の位置にバス停あり

\*詳細は裏面の地図参照

### 再び、緑の公園に

再生と森を意味する2つのマークを組み合わせてデザインされた再生公園マークは、放置されていた空間を再生して造成した環境にやさしい生態公園であることを意味しています。「キヨンイ(京義)線森の道」は過去と現在をつなぐ、都心と森が共存する市民の憩いの場です。



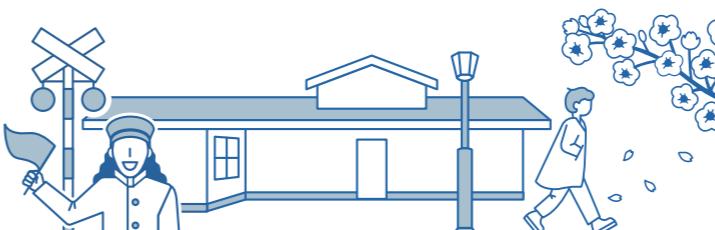
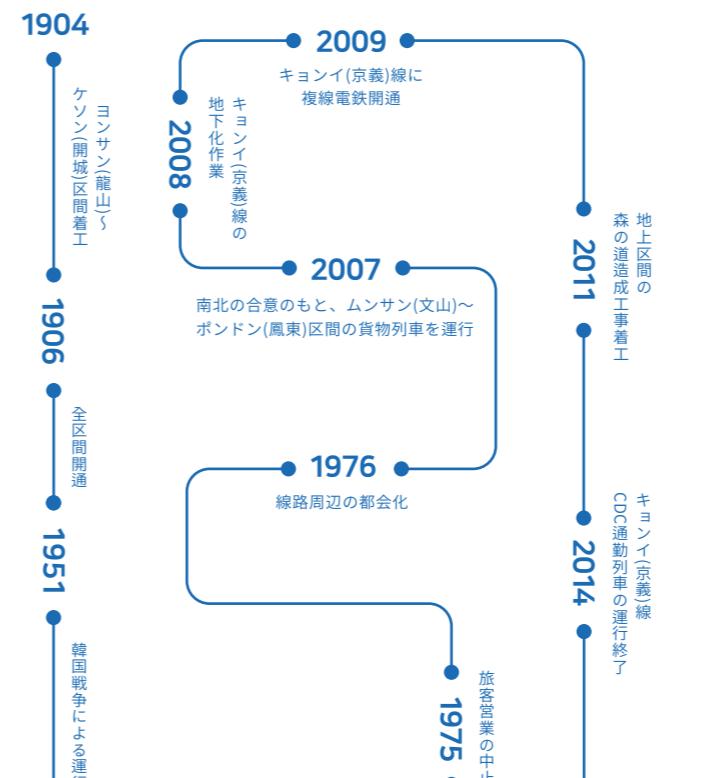
## 都心を横切る文化プロムナード キヨンイ(京義)線森の道

### 忘れ去られた線路から市民の文化プロムナードへ

「キヨンイ(京義)線森の道」は、マポ(麻浦)区からヨンサン(龍山)区までをつなぐ全長6.3Kmの公園で、一般的な公園と違って細長いリボンのような形で造られているのが特徴です。2012年3月に造られたテフンドン(大興洞)区間から始まり、ヨムニドン(塩里洞)、セチャン峰、ヨンナムドン(延南洞)区間、ウォンヒヨロ(元暁路)、シンスドン(新水洞)、ワウ(臥牛)橋区間などの全区間を2016年に完工しました。線路に沿って都心を横切る「キヨンイ(京義)線森の道」はソウルの代表的なプロムナードであり、都心と森、過去と現在、世代と世代をつなぐ、誰でも気軽に利用できる市民の憩いの場です。

### キヨンイ(京義)線 運行年代記

鉄道から森の道へと110年間走り続けてきた足跡  
京城の「京」と新義州の「義」をとってキヨンイ(京義)線と名付けられました。キヨンイ(京義)線は、日本が韓半島を支配するため1904年から2年かけて建設した鉄道です。韓半島の南北を貫き、最も多くの路線となっていましたが、1950年に南北が分断されて以来、最後まで走ることのできない行き止まりの鉄道となってしまいました。



## キヨンイ(京義)線森の道



## ヨンナムドン(延南洞)区間

約1.2km (徒歩約30分)

ヨンナム(延南)十字路からホンデイック駅まで続く森の道です。森の道を歩いていると、所々に見える線路や簡易駅に似ている憩いの場から、この道が昔は列車が走っていた鉄道だったということがわかります。長く続くイチョウ並木や860mの長い水の流れに沿って歩きながら「キヨンイ(京義)線森の道」の美しさをご満喫ください。

### 主な場所

芝生広場 / イチョウ並木道 / (セギヨチヨン(細橋川)を再現した) 小川 / 鉄道

## ワウ(臥牛)橋区間

約370m (徒歩約15分)

ホンデ(弘大)前にあるワウ(臥牛)橋からソガンデ駅までの森の道は「ワウ(臥牛)橋区間」と呼ばれています。ここは点在する線路や列車が走っていた当時、「テンテン通り」と呼ばれていた踏切を当時の通り復元しており、他の区間よりかつてのキヨンイ(京義)線の郷愁が深く感じられる区間です。

### 主な場所

テンテン通り / 本の街 / 展望デッキ / 鉄道横の芸術村

## シンスドン(新水洞)・テフンドン(大興洞)・ヨムニドン(塩里洞)区間

約1.3km (徒歩約30分)

マポ(麻浦)区シンスドン(新水洞)区間ではソントンマルチョン(先通物川)やムスエマクなど昔懐かし情緒を感じることができ、またテフンドン(大興洞)区間では春には満開の桜が満喫できます。またヨムリドン(塩里洞)区間はメタセコイア通りやケヤキのトンネルなどがある緑の憩いの場として親しまれています。

### 主な場所

鉄道少年少女像 / 簡易駅憩いの場 / ソントンマルチョン(先通物川)

## セチャン峠・ウォンヒヨロ(元暁路)区間

約960m (徒歩約25分)

コンドク駅からヒョチャン駅までの区間で、くねくねと曲がった道や開けた展望テラス、自然の岩石など韓国の昔ながらの趣を満喫できます。特にウォンヒヨロ(元暁路)区間はヨンサン(龍山)区文化センターまでの区間で「キヨンイ(京義)線森の道」のスタート地点でもあります。ここはキヨンイ(京義)線の長い歴史やその意味について思いを馳せぜにはいられないスポットです。

### 主な場所

柳の憩いの場 / ヒストリーの壁 / 森の道広間

